

にちなん 議会だより

第47号

令和2年
11月1日発行



主な内容

- ❖令和元年度決算の概要…………… 2ページ
 - ❖決算審査特別委員会の概要…………… 4ページ
 - ❖議会報告会開催案内…………… 5ページ
 - ❖常任委員会審査の概要…………… 6ページ
 - ❖市政を問う一般質問…………… 9ページ
 - ❖審議結果一覧…………… 17ページ
- 今月の表紙■ 市民体育大会終了後の「日南市サーフィン連盟」

第6回定例会 令和元年度 各会計決算を認定

第6回定例会は9月7日から10月6日までの30日間開催され、令和2年度一般会計補正予算や令和元年度日南市一般会計歳入歳出決算、議員提出議案など合わせて41件を審議しました。審議結果については、17ページからの「審議結果一覧」をご覧ください。

令和元年度決算の概要

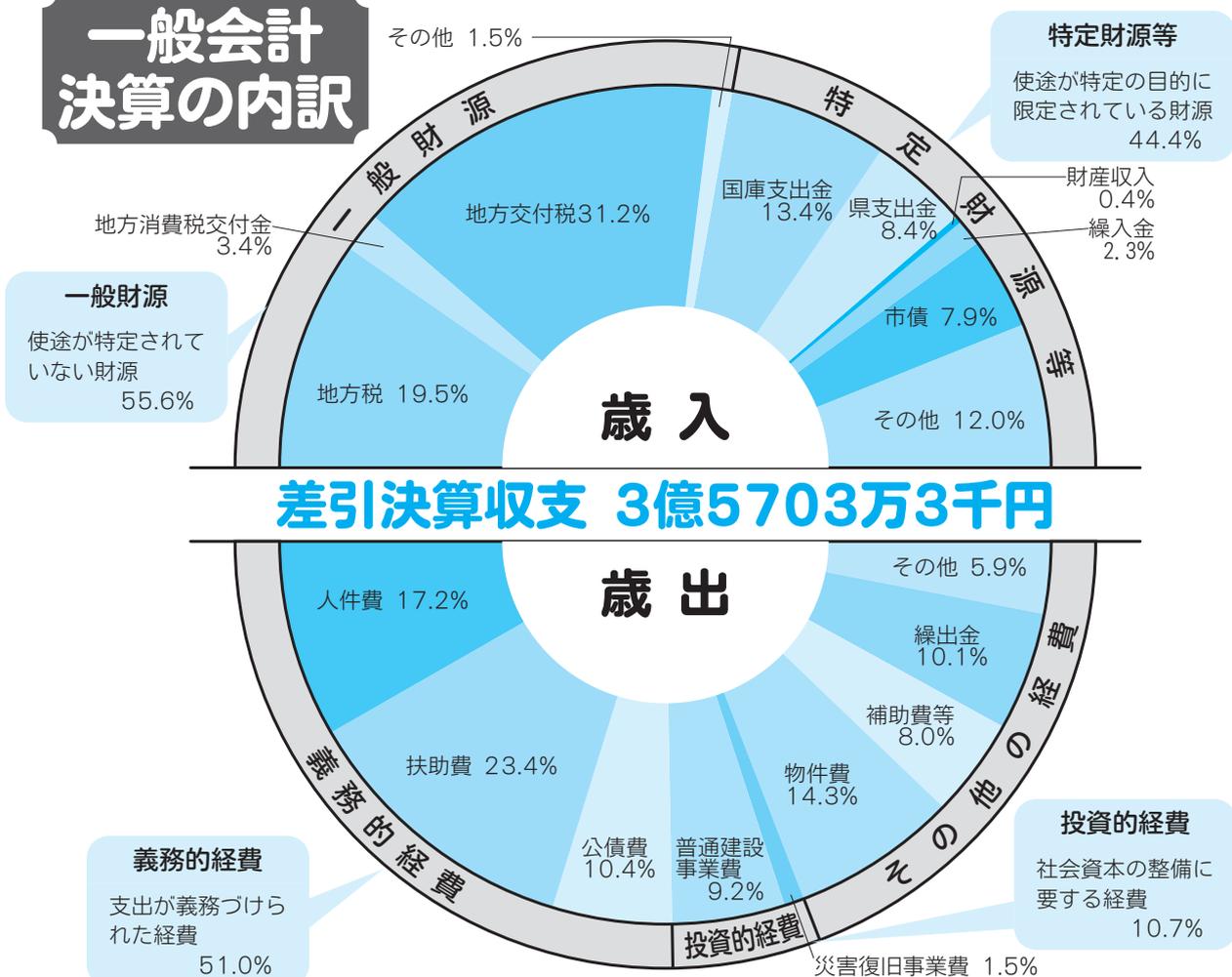
認定第1号「令和元年度日南市一般会計歳入歳出決算の認定について」など決算認定12件、決算関係議案1件を、決算審査特別委員会において3日間の日程で審査を行いました。

決算の分科会審査の概要については、4ページ以降をご覧ください。

一般会計は、歳入総額から歳出総額と令和2年度へ繰り越すべき財源を差し引いた3億5703万3千円が、実質の黒字収支となりました。

財政構造の弾力性を示す指標である経常収支比率は、人件費や物件費等の歳出が減少となったものの、臨時財政対策債等の歳入も減少したことなどにより、前年度を0.1ポイント上回る97.8%となっています。

一般会計 決算の内訳



決算審査特別委員会

〔歳入〕

歳入は、前年度に比べ4・4%の増となりました。

これは、市税や地方財政計画による地方交付税が増となったことによるものです。

財源の柱である市税は、市民税の所得割や入湯税が減少したものの、市民税の法人税割や軽自動車税が増となったことにより全体で0・5%の増となりました。

また、財産収入は、土地建物売却収入の増があったものの、分収造林立木売却収入の減などにより、全体で38・0%の減となっています。

〔歳出〕

歳出は、義務的経費が2・2%、投資的経費が6・1%の増となり、全体で前年度に比べ5・3%の増となりました。

人件費は、退職者数の増加等に伴い0・5%の増となっています。

また、普通建設事業費も、防災行政無線デジタル化整備事業や小中学校空調整備事業の増により、全体で21・8%の増となっていますが、災害復旧事業費は、公共土木施設災害復旧費や農林水産施設

災害復旧費の減により、全体で40・3%の減となっています。各分科会における審査状況は、4ページ以降をご覧ください。

〔意見・要望〕

一般会計決算について、次のとおり意見・要望を付言しました。「予算執行においては、餌肥のまち再興プロジェクト事業で見られたように、議会ひいては市民に疑義を持たれることがないように、十分留意されたい。」

令和元年度会計別決算の状況

(単位：千円)

区	分	歳入	歳出	差引	
一	般 会 計	28,221,541	27,573,503	648,038	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	7,642,132	7,506,986	135,146	
	後 期 高 齢 者 医 療	922,574	914,587	7,987	
	介 護 保 険	6,758,067	6,573,324	184,743	
	簡 易 水 道	4,861	3,260	1,601	
	農 業 集 落 排 水	18,432	18,432	0	
	漁 業 集 落 排 水	39,441	37,876	1,565	
	公 設 合 併 処 理 浄 化 槽	167,780	160,615	7,165	
	計	15,553,287	15,215,080	338,207	
企 業 会 計	病 院 事 業	収益的収支	1,427,383	1,480,767	△53,384
		資本的収支	177,200	303,639	△126,439
	公 共 下 水 道 事 業	収益的収支	987,448	971,727	15,721
		資本的収支	1,086,705	1,471,911	△385,206
特 定 環 境 保 全 公 共 下 水 道 事 業	収益的収支	148,133	141,543	6,590	
	資本的収支	53,271	81,953	△28,682	
水 道 事 業	収益的収支	1,051,196	1,049,581	1,615	
	資本的収支	318,166	837,769	△519,603	

※差引額には、翌年度への繰越額が含まれています。
 ※企業会計の資本的収支の不足額は、損益勘定留保資金などの補てんがされており、現金収支における損失はありません。

用語解説

地方交付税：地方公共団体の財政の偏りを調整する目的で、国が交付するお金。
 市債：大規模な事業を行うときなど、国や金融機関などから借り入れるお金。
 公債費：市が、国や金融機関などから借りたお金を返す経費。
 普通建設事業費：通路や学校などの公共公用施設の新・増築などの建設にかかる経費。
 物件費：旅費や消耗品費、委託料など。
 繰出金：一般会計と特別会計、または、特別会計の相互間において支出される経費。

審議結果一覧

令和元年度歳入歳出決算の認定について、賛否の分かれた議員ごとの賛否結果は以下のとおりです。なお、表中の記号は次のとおりです。(○=賛成 ×=反対 議=議長 監=議会選出監査委員)

議案番号	議案名	審査員結果	平	鈴	松	柿	富	杉	北	郡	谷	黒	山	川	前	岩	濱	和	安	中	井	採決結果
			剛典	村和枝	岡祐樹	原聡子	土洋一	尾麻起子	川浩一郎	司誠秀	口慎二	部俊泰	田和一也	田幸雄	永憲明	中武紀	足恭輔	竹博	尾貞美	福秀子		
認定第1号	令和元年度日南市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	監	○	○	○	○	○	○	議	×	○	○	×	認定

注1) 議長及び議会選出監査委員は、採決には加わりません。

注2) 議案の賛否は原案についての表決です。

第1分科会 (総務市民部問)

○地域自治課

■消費生活対策事業

県消費者行政強化交付金の活用による消費生活相談窓口体制を充実させるための経費です。

〔質疑の概要〕

問相談内容とその特徴をどう把握しているか。

答相談件数は昨年比17件減の241件。苦情や問い合わせが多いがその内容は、通信販売や悪質な送り付けなどとなっている。

○総務・危機管理課

■災害対策一般事務費

〔質疑の概要〕

問災害対策に要した職員の時間外勤務手当1357万5066円の内容はどうなっているか。

答令和元年度の時間外業務を要した災害は6回で、時間外業務対応職員数は5月19～20日の大雨で95人、6月26～27日の熱帯低気圧で25人、6月30日～7月3日の大雨で267人、8月の台風8号で110人、同月の台風10号で26人、10月18日の大雨で5人、合計で5

28人であった。

○消防本部・警防課

■救命率向上AED設置事業

救急車到着までの間、心肺停止状態にある傷病者に対して、居合わせた人が即時にAEDの使用を可能にすることによる救命率アップに向け、公共施設(82台)、コンビニエンスストア(19台)にAED計101台を設置しました。

〔質疑の概要〕

問AED機器のメンテナンスはどうしているのか。

答101台のうち83台は入札によりメンテナンス込みでレンタル契約をし、18台はメンテナンス付で購入することで対応している。



第1分科会審査のようす

第2分科会 (文教厚生部問)

○健康増進課

■地域を担う看護人材育成事業

日南市内における看護師の確保・資質向上のため修学資金の貸与を実施したものです。

〔質疑の概要〕

問誰が対象となるのか。

答看護大学で学び、将来市内で看護師等の業務に従事する者である。

問利子は発生するのか。

答無利子である。

○こども課

■子育て支援センター運営事業

子育て支援センター「ことこと」の運営に要した経費です。

〔質疑の概要〕

問利用状況について問う。

答平成30年度は約3万2千人が利用し、令和元年度は2万7千556人であった。

○中部病院

〔質疑の概要〕

問入院、外来患者を問う。

答入院患者数は、2万3669人

で前年比6・4%の増。外来患者数は3万6562人で前年度比4・2%増であった。

問 財政状況を問う。

答総収益は前年度比8・4%の増であったが、退職給与金等の増加のため総費用が10・3%増となり、収支は純損失を計上した。

○学校教育課

■教育支援センター運営事業

問題を抱える子ども達へのサポート体制を図り、いじめ・不登校問題の解決に要する経費です。

〔質疑の概要〕

問どのような対策をとったのか。

答適応指導教室指導員、巡回相談員、適応指導アドバイザーを配置し、教育相談体制の充実を図った。相談件数は805件であった。



子育て支援センター「ことこと」のようす

第3分科会 (産業建設部問)

○北郷町地域振興センター

■産業まつり開催事業

北郷産業まつりを開催するための補助金です。

〔質疑の概要〕

問 参加者や出店団体の減少はなぜか。

答 昨年度は2日目が雨のため来場者数は減少した。出店はマナーの問題もあり市内業者に限定したため10団体ほど少なくなっている。

○水産林政課

■餌肥杉を守り育てる担い手対策事業（森林環境譲与税）

- ・熱中症対策資材等の購入費
- ・コンテナ苗導入に係る経費
- ・他圏域閑散期の出向受け入れ〔質疑の概要〕

問 出向で来られた方は何名か。

答 沖縄より3名、今年度は6名。

○観光・スポーツ課

■餌肥城由緒施設管理費

市直営による餌肥城由緒施設等の運営に必要な経費です。

〔質疑の概要〕

問 物品など多く購入しているが、今年度決算額は下がる予定か。

答 観光客数データ収集のための機器購入や必要備品を購入した。今年度は下がる予定である。

○商工・マーケティング課

■来たくなる街プロジェクト事業

油津Yototen(ヨッテン)の施設管理運営に対する支援です。

問 油津Yototenは市の建物か。

答 建物所有は油津応援団。補助金のうち600万円が運営費で内訳は土地代や光熱費、人件費その他。120万円がイベント費用である。

問 補助をいつまで続けるのか。

答 未定である。



第3分科会審査の様子

「市民と語る日南市議会」を開催します!!

今年度も「市民の声を市政に反映させること」を目的に、市民の皆様との意見交換会を主とした議会報告会を開催いたします。

全市民の皆様を対象としておりますので、いずれの会場でも参加できます。

議員が班別に分かれて、議会報告を行うとともに、各地域に関する内容で意見交換を行う予定にしております。皆様方のご参加をお待ちしております。(※マスク着用、手指消毒、検温のご協力をお願いします。)

北郷ふれあい交流センター 《11月4日(水) 18:30～》 (定員:100人)



平 剛典



柿原 聡子



北川 浩一郎



黒部 俊泰



山田 一



井福 秀子

日南市文化センター大ホール 《11月10日(火) 18:30～》 (定員:200人)



鈴村 和枝



富士 洋一



郡司 誠秀



川口 和也



前田 幸雄



岩永 憲明

南郷ハートフルセンター小ホール 《11月12日(木) 18:30～》 (定員:100人)



松岡 祐樹



杉尾 麻起子



谷口 慎二



和足 恭輔



安竹 博



中尾 貞美

一般会計補正予算の概要

■日南市一般会計補正予算

令和2年度一般会計補正予算3件が提案され、補正総額は3億4000万円で、補正後の予算総額は350億2100万円となりました。

今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症拡大により中止若しくは延期となった事業に関する減額のほか、新型コロナウイルス感染症対策として、テレワーク等の「新しい生活様式」への対応や情報通信格差解消のための経費、プレミアム付商品券の追加発行に要する経費、季節性インフルエンザ予防接種費用の助成を行う経費等の補正を行いました。

主な事業については、下段からの委員会審査内容をご覧ください。

報告案件

◇令和元年度日南市健全化判断比率の報告について

一般会計等の実質赤字や公営企業会計等の資金不足が生じておらず、実質公債比率も前年度比0・3ポイントの減少となっています。

◇令和元年度日南市公営企業資金不足比率の報告について

令和元年度決算に基づく資金不足比率で、全ての会計で資金不足はありませんでした。

陳情

■地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する陳情書

九州南部たばこ販売協同組合連合会ほか4名より提出された陳情です。

引き続き慎重な審査が必要との判断から、「継続審査」となりました。

議員提出議案

■新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財源の確保を求め対し地方税財源の確保を求めする意見書

新型コロナウイルス感染症は、地域経済に大きく影響が及んでおり、地方税・地方交付税などの激減が避けがたい状況となっています。

このことから、国において財源を確保することを求める意見書を「全会一致」で可決しました。

総務市民委員会の審査概要

◇庁舎等管理費(南郷)

【354万4千円】

南郷ハートフルセンターの街灯修繕や、街路灯の絶縁不良箇所の調査を行うための経費です。

◇消防施設器材整備事業

【412万5千円】

防災水槽の撤去及び災害や行方不明者捜索等に使用する、災害活動用ドローン等の導入を行うものです。

【審査内容】

問 操作技術の習得方法は。また風雨時も使用できるのか。

答 操作方法は、研修を受講している。また、風雨時も使用でき、風速15mでも使用可能である。

◇地域安全対策事業

【157万5千円】

各自治会が設置している防犯灯を、LEDに交換するための経費の追加です。

◇公立公民館振興費

【1100万円】

公立公民館の経年劣化に伴い修繕工事を行う経費です。

〈主な内容〉

- ・東郷公民館本館和室天井修繕 (80万円)
- ・まなびピア体育館縦樋修繕 (20万円)
- ・東郷公民館本館屋根改修工事 (1000万円)

◇姉妹都市交流事業

【△65万1千円】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための事業中止により、減額するものです。

◇(仮称)道の駅北郷整備事業

【△2億7621万5千円】

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、施設運営予定者選定委員会の開催が遅れたことにより、令和2年度に実施予定であった旧北郷町総合支所等の解体工事、樹木伐採工事を令和3年度に、実施するため減額するものです。

◇総合交通対策事業

【500万円】

アプリを使用して、持続可能な公共交通ネットワーク構築のための実証実験を行うものです。

アプリ：スマートフォンやタブレット端末に入れて使えるコンピュータープログラム

文教厚生委員会の審査概要

◇新型コロナウイルス感染症対応

従事者慰労金交付事業

【3730万円】

病院職員187名に対する慰労金交付に要する経費です。

【審査内容】

問 支給金額の違いは何か。

答 対象期間前に退職した職員は10万円となる。非常勤医師が他の医療機関でも勤務がある場合、本人の希望する医療機関で給付となる。

◇小学校施設整備事業

【1960万円】

小学校の経年劣化に伴う修繕に要する経費です。

◇中学校施設整備事業

【500万円】

中学校の経年劣化に伴う修繕に要する経費です。

◇ハートフルセンター管理費

【123万4千円】

空調設備に係る冷温水ポンプモーターの修繕に要する経費です。

【審査内容】

問 修繕内容はどのようなものか。

答 4つあるポンプモーターの3つ

は新しくしているが、残りの1つが古くなっているので交換する。

◇老人福祉一般事務費

【266万6千円】

ふれあいいきいきサロン活動の消耗品支援で椅子を108団体へ6脚ずつ購入します。

【審査内容】

問 サロンごとに欲しい物品は違うのではないか。なぜ椅子なのか。

答 社会福祉協議会で要望を聞いたところ、今回は椅子になった。

◇地域医療介護総合確保基金事業

【20万円】

介護予防拠点における健康づくり・防災意識の啓発に要する経費です。(ワイヤレスモニタースピーカー・マイクロホン各2セット)

【審査内容】

問 どのように使用するのか。

答 長寿課で保管し、必要時に貸し出す。

◇新型コロナウイルス感染対策事業

【540万3千円】

感染対策として、庁舎入り口に体温測定装置(8台・イベント等貸出用2台)を整備する経費。

産業建設委員会の審査概要

◇まつり行事費

【△1198万円】

コロナ禍による油津港まつり、飴肥城下まつり、なんごう黒潮まつり、油津キャナルマルシェの中止に伴い、開催経費等への補助金を減額するものです。

◇観光施設管理費

【430万4千円】

老朽化による観光施設の改修に伴う経費を追加するものです。

○蜂の巣公園駐車場乗り入れ口の舗装 92万7千円

○花立公園展望台の修理 32万4千円

○花立公園中腹東屋の撤去 75万6千円

○大浦トイレ外壁の修理 29万7千円

○一般修繕費 200万円

◇飴肥杉一貫施業普及促進パイロット事業

【62万8千円】

伐採から植林までの一貫施業を連携して行う事業体(森林組合、伐採造林業者)の施業見込み面積の増加による経費の追加です。当初見込み110ヘクタール

実績見込み122.56ヘクタール

◇道路維持事業

【3240万2千円】

自治会や市民からの要望により行う側溝整備や道路舗装工事が当初予定した箇所数よりも増加したため補正を行うものです。

◇林業振興一般事務費

【24万5千円】

酒谷キャンプ場のバンガロー施設の補修に要する経費の追加です。

【審査内容】

問 バンガローの白あり対策を問う。

答 他事業で対応する予定である。

◇農業農村施設管理事業

【168万8千円】

坂元棚田展望台の防護柵が経年劣化により腐食しているため、転落防止のための柵を設置するものです。

【審査内容】

問 どういった柵になるのか。

答 景観を失わないような色を使う。現在は木材であるが、新しい柵は耐久性の高い素材を使用する

第4回臨時会の概要

第4回臨時会は、7月20日に開催され、令和2年度一般会計補正予算を審議しました。

■日南市一般会計補正予算

補正額は2億円で、補正後の予算総額は339億5700万円となりました。

新型コロナウイルス感染症における事業継続や雇用維持のための対策として、生産農家に対するブランド維持のための支援、漁業者や内水面生産者が実施する生産性向上のための資材等購入支援を行うほか、「新しい生活様式」を踏まえた地域経済活性化のための対策として、地域イベント等に対する助成や学校・保育所などにおける感染症拡大防止対策に要する経費の補正を行いました。

これらの財源として、地方創生臨時交付金をはじめとする国県支出金等が計上されました。

臨時会の審議結果につきましては、17ページの「審議結果一覧」をご覧ください。

第5回臨時会の概要

第5回臨時会は、8月21日に開催され、令和2年度一般会計補正予算など、あわせて3件を審議しました。

◇専決処分の承認を求めることについて

県下全域の飲食店への休業要請等に伴う休業要請等協力金に要する一般会計補正予算の専決処分について報告を受け、承認しました。

■日南市一般会計補正予算

補正額は6億7000万円で、補正後の予算総額は346億8100万円となりました。

新型コロナウイルス感染症対策のほか、梅雨前線豪雨に伴う災害等の災害復旧費の補正を行いました。

■日南市病院事業会計補正予算

新型コロナウイルス感染症対策のための空調設備改修や自動体温検知システムの導入、ウイルスから医療従事者を守るためのシールド空間ボックス購入に要する経費の補正を行いました。

❖❖❖議会について知りたい！ そんな方はコチラ!!❖❖❖

議員と意見交換会

(新型コロナウイルス感染症の状況によっては、お断りすることもありますのでご了承ください。)

市民の皆様と気軽に意見交換を行い「市民の声を市政に反映させること」を目的に、市民の団体等からのお誘いや要請があれば、出前による市民と語る日南市議会を行います。

対 象：市内の10名以上の団体等

開催場所：市内でできる場所であればどこでも可能です。お申し込みの団体で確保してください。(3密を避けるため、可能な限り広いスペースが確保できる場所をお選びください。)

開催日時：議会日程等で開催できない期間がありますので、第3希望までお知らせください。お申し込みいただいてから、調整により決定させていただきます。(※開催時間は、概ね1時間程度です。)

テ ー マ：お申し込みの団体で、意見交換会のテーマをお決めください。

申込方法：開催希望日の1か月前までに、日南市議会事務局
(電話：**31-1142**)にお電話でお申し込みください。



市政を問う! 一般質問

令和2年第6回定例会における「市政に対する一般質問」は、9月16日、17日、18日の3日間で行われ、14人が個人質問に立ち、多岐の内容にわたり市の方針をたしました。

以下、登壇順に質問と答弁の要旨を掲載しています。

※議員の一般質問のようすは、動画で視聴できます。議員顔写真下のQRコードをスマートフォン等で読取って、日南市議会インターネット議会中継にアクセスしてください。

※質問や答弁について、要旨だけではなく詳細をお知りになりたい方は、日南市議会事務局にて「日南市議会会議録」を閲覧することができます。

また、日南市議会会議録は「日南市議会ホームページ」でも閲覧することができます。

詳しくは、日南市議会事務局（電話：0987-31-1142）までお尋ねください。

〈登壇者と質問項目〉

- | | |
|------------|--|
| ① 柿原 聡子 議員 | 〔新型コロナウイルス感染症対策について、公共施設トイレ改修事業について、野良猫対策について〕 |
| ② 黒部 俊泰 議員 | 〔改正社会福祉法に基づいた地域共生社会の実現について、市営住宅の入居条件における連帯保証人規定の削除について、新型コロナウイルス感染症対策について、子育て支援について〕 |
| ③ 平 剛典 議員 | 〔新型コロナウイルス感染症対策について〕 |
| ④ 松岡 祐樹 議員 | 〔新型コロナウイルス感染症対策について、学校教育について〕 |
| ⑤ 富士 洋一 議員 | 〔コロナ禍における避難について、学校教育について〕 |
| ⑥ 郡司 誠秀 議員 | 〔新型コロナウイルス感染症対策について、教育対策について、福祉対策について〕 |
| ⑦ 谷口 慎二 議員 | 〔新型コロナウイルス感染症対策について、産業振興について、福祉行政について〕 |
| ⑧ 山田 一 議員 | 〔新型コロナウイルス感染症関連の対策等について、地域振興について、行政サービスの向上について〕 |
| ⑨ 安竹 博 議員 | 〔市長の政治姿勢について、産業の振興について〕 |
| ⑩ 岩永 憲明 議員 | 〔新型コロナウイルス感染症対策について、防災対策について、自治会の現状について、教育行政について〕 |
| ⑪ 杉尾麻起子 議員 | 〔コロナ禍について〕 |
| ⑫ 鈴木 和枝 議員 | 〔感染症対策について、災害対策について、子育て支援について、介護政策について〕 |
| ⑬ 井福 秀子 議員 | 〔(仮称)道の駅北郷計画について、コロナ危機の中で学ぶ子どもたちに必要なことについて、障がい児支援について、生活保護について、市営上城墓地の業者用道路の整備について〕 |
| ⑭ 和足 恭輔 議員 | 〔コロナ禍における医療機関等の現状について、コロナ禍における介護事業所の現状について、市長の政治姿勢について〕 |

血税の使い方には 最新の注意と吟味を

公共施設トイレ改修事業について

問 自動開閉機能付きトイレ設置のメリットを問う。

答 利用者の衛生面と予防対策に役立つものと考ええる。

問 ランニングコストや買い替えの予算は想定しているのか。

答 便器の想定安全使用期間は約10年。年間電気料は12万7823円。買い替え予算は2421万円。交換は計画的に更新し、使用状況等適切に管理していく。

新型コロナウイルス対策でのこれからの
考え方について

問 恐怖や不安を煽りすぎる報道に疑問はないか。

答 テレビや報道での連日の報道は承知している。現在、国が感染者の入院勧告の検討をしているので注視したい。

問 感染者が悪く言われる世間の風潮への恐怖心から経済が回らないと思うが、今後の対策を問う。

答 努力が非難されると過剰な自粛ムードが生まれ、経済は大打撃を受ける。まさに今「じも活」を強く推進していくべきと考ええる。



無会派
柿原 聡子

問 休業要請のようなバラマキの仕組みではなく、頑張っているところを応援できる体制をとるべきではないか。

答 経営を続けていくために工夫し努力されている事業所もあるのだ、効果的な支援を行いたい。

野良猫を増やさない対策について
問 繁殖を防ぐために避妊手術等の助成はできないか。

答 地域猫対策事業を推進している。地域と猫が共存できる環境を作るため、地域住民が管理する野良猫の避妊去勢手術を具が行っている。



今年の夏に保護した親子猫

暮らしを守る セーフティネット

重層的支援体制整備事業の取組 について

問 個人や家族が抱える生きづらさやリスクが複雑化・多様化し、「8050問題」「ダブルケア」ゴミ屋敷、虐待、孤独死等新たな課題が表面化。従来の介護・障がい・子育て等の制度・分野ごとでの対応が難しく、やっと相談にいったとしても解決できない事態が発生している。本事業は、制度に人を合わせるのではなく、本人と家族を中心とした支援へと福祉の大転換を図ることが期待されているが、市役所関係部署の連携体制が最も重要であり、市長のリーダーシップがなければ実施できない。積極的に取り組むべきと考ええるがどうか。

答 来年4月からの事業であり、先行している自治体がどう機能しているか調査分析し進めていきたい。

市営住宅の入居条件から連帯保証人
規定を削除する取組について

問 6月議会質問では検討する旨の答弁があり、9月議会において、連帯保証人を2人から1人にする



公明党
日南市議団
黒部 俊泰

条例改正案が提出された。一歩前進であるが、国は、公営住宅の入居条件から連帯保証人規定を外すよう各自治体に通達を出している。本市も削除すべきではないか。

答 各自治体の判断にゆだねられており、現状では困難である。

新型コロナウイルス対策について

問 8月の県の休業要請に伴い、持続化給付金や家賃支援給付金の対象となる店舗が増加していると考ええる。サポートが大事だがその取組を問う。

答 自身がインターネットで申請することだが、知らなければ申請できないので、それを知る機会をしっかりとやっていきたい。



新型コロナウイルス感染症
市民生活・経済対策推進室

ウィズコロナでの 経済活動再開を願う

新型コロナウイルス感染症経済
対策について

問県からの要請である、居酒屋等への時短営業要請の時間設定について、飲食店等の店主から閉店時間が早すぎて、結局のところ休業せざるをえなかったと聞くが、見解を問う。

答市内の休業された居酒屋等の飲食店の方から、短縮時間をもっと遅くして欲しかったとの声は直接聞いている。

営業時間の延長について、県知事への市長会要望活動や宮日新聞の首長インタビューの中など、機会あるごとに、再三要望をした。

問飲食店への時短、休業要請にもない、影響が生じた卸業者に對しての支援等の考えはないのかを問う。

答8月の臨時会で、タクシー・運転代行業への支援、また緊急的な支援として、緊急経済対策事業の予算を承認頂いた。

その他、市民限定宿泊助成事業の第3弾、応援消費プレミアム付商品券事業、今後はこのような消

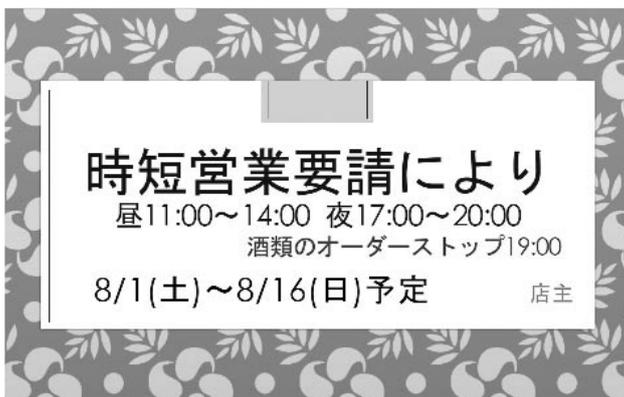


自由民主党
日南市議員
平 剛典

費喚起を促す取組を中心に、幅広い事業者の支援を行っていききたいと考えている。

問国がGOTOキャンペーンを推進している。市としても推進していくのか問う。

答体調に不安のあるかたや、9月14日現在では感染流行地域である東京・神奈川・大阪・沖縄からの入店自粛のお願いをしている状況となっている。感染症の発生状況により柔軟に対応し、周知を図っていく。



今後、需要は変化していくのだろうか

アフターコロナに向け 経済対策を

コロナウイルス対策について

問防災、減災への取組と、市民の意識向上を含む条例を制定し、行政と市民が一体となって取り組める条例が必要だと思うが、条例化できないか問う。

答最近の災害の被害状況等を精査し、条例制定が有意義だと認識し、制定の時期について検討課題だと捉えている。

問屋外イベントなどにキッチンカーなどで出向いて商売をする考え方が増えてきているが、キッチンカー等に補助金が出せないか問う。

答キッチンカーの導入における支援として、感染拡大防止の装備、備品に對しての資金を補助している。補助金の要領等の改正を検討する。

問コロナ禍の中、スポーツイベントが中止になっているが、今後日南市の自然を活用したイベントを行う予定などはないのか問う。

答本市には美しい海岸や、森林セラピー基地、大島など自然を楽しめる環境がある。

地域活性化イベントを活用し、実施していただきたい。

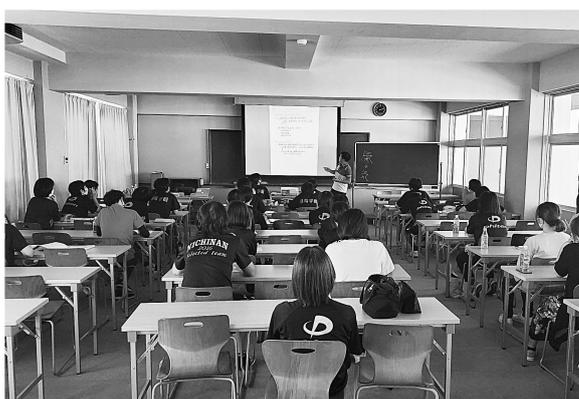
学校教育について

問部活動に對して、練習時間や休日など限られた時間での練習が求められている。栄養面について、効率を上げるために練習前の補食を取り入れられないか問う。

答取り組んでいる学校は、顧問の管理下でエネルギー補給や疲労回復を目的に適切に取り組んでいる。校長会を活用し、補食の効果や実践事例を紹介し、各学校の実情に応じた取組を進める。



自由民主党
日南市議員
松岡 祐樹



食トレを学ぶようす

「コロナ禍における避難や 学校教育について」



自由民主党
日南市議団
富士 洋一

緊急避難場所について

問 避難場所の収容人数が少なくなるため、避難場所を増やす考えはあるのか問う。

答 市が指定する避難場所が最大約140箇所あるので、災害の規模や範囲などを考慮し、適切に開設していく。

問 ホテルや旅館なども避難所として、活用しないか問う。

答 市が避難所として指定することは考えていないが、分散避難には有効であるため、今後意見交換を行い研究していきたい。

問 車中避難において、避難場所の目安として、各地域の場所を決める事はしないのか問う。

答 災害によっては車中避難が有効な場合もあるので検討していく。

学校教育について

問 臨時休業以後、児童・生徒は学習を理解しているのか問う。

答 年間を通じて授業時間を確保しており、授業の理解が十分でない場合は、個別指導や家庭学習用の課題を与えるなど対応している。

問 今後臨時休業の時は、どのよう

にして学習をするのか問う。

答 今後市内一斉休業にすることは想定していない。感染者が出た場合のみ、その学校を原則1日から3日間臨時休業にする。学習については家庭学習用教材等をする。

問 新型コロナウイルス感染症を理由とした、いじめや偏見について、話をしているか問う。

答 教育委員会は、学校に対して、避難段階に応じた継続的な指導をお願いしている。低学年には分かりやすく説明し、高学年には資料を配布し考えさせる指導をし、保護者に対しては、教育活動を掲載し、資料を添付している。



東郷公民館 避難場所

「置き勉」で、 通学の負担軽減を



自由民主党
日南市議団
郡司 誠秀

新型コロナウイルス対策について

問 新型コロナウイルスの影響による、廃業や倒産、離職者の数を問う。

答 市内での負債総額1千万円以上倒産は1社で、2月以降の解雇者は、280人である。

問 地域雇用活性化への補助金の申請状況を問う。

答 制度開始が間もないため、「新型コロナウイルス雇用継続社会保険料補助金」が申請3件である。

置き勉について

問 学校に勉強用具を置いておく「置き勉」について、以前にも取組みの要望をしたが、今も保護者や生徒からカバンが重いとの相談を受ける。現在の対応を問う。

答 PTAと協議し、校長会を通じて配慮を求めてきた。基本的に保護者や児童生徒の意見を聞き、各学校での柔軟な対応を求めている。

問 来年4月、児童生徒全員に配布される学習用デジタル教科書の活用で、カバンを軽くしていく考えはあるか。

答 デジタル教科書の効果について

は、研究している段階である。

ひきこもりについて

問 今年開設の「まるごと福祉相談窓口」での、具体的なひきこもりの対応状況を問う。

答 県ひきこもり地域支援センターや警察などと連携し、継続支援をしている状況である。

問 専門的対応ができる担当者の配置はできないか。

答 今年、社会の表面に現れにくい課題支援のために担当者を配置するが、潜在ニーズの把握に努めながらさらなる担当者の配置・必要性について研究していく。



児童生徒の通学時の負担を取り除くことが必要

連携した福祉行政の構築を願う



自由民主党
日南市議員
谷口 慎二

新型コロナウイルス対策について

問外国人技能実習生等の入国にかかるコロナウイルス予防措置としての宿泊・PCR検査に対する助成等が必要と考えるがどうか。

答7月補正において、宿泊施設の費用負担を一部助成する制度「海外からの移動者安心事業助成金」を設けたところであるが、往来再開に向けた対象とならない措置に助成制度の内容を追加するなど、雇用する事業者を支援している。

ミカンコンバエについて

問先般、宮崎県で初めて誘殺されたが状況はどうか。

答8月に串間市に設置していたトラップで誘殺された。現在トラップ数を増設するとともに寄生の対象となる植物の採取を実施している。

福祉行政について

問日南市自立支援協議会ことも部会の方との意見交換で感じたことだが、行政間を横断した妊娠出産期から青年期までを一元管理する部署を作るべきと考えるがどうか。

答サポートの一元管理は行っていないが関係機関と連携した体制を構築している。今後も連携強化に努めるとともに、一元化については調査研究を行っていく。

問障がいのあるなしに関わらず成長とともに、そのステージに必要な情報がスムーズに引き継がれていく支援ファイルを作り、配布することはできないか。

答日南市自立支援協議会ことも部会の方々とも連携しながら、県が作成している「相談支援ファイル」を活用したものを、市で作成し関係課において配布していく。



新潟県三条市の
スマイルファイル

コロナ禍の中で 心に残る最高の成人式を



自由民主党
日南市議員
山田 一

地域活動の影響について

問地域活動の自粛により、地域コミュニティづくりや住民活動に影響が出てきているが、市としてどのように考えているのか。

答新型コロナウイルス感染症により、自治会・公民館・地域連携組織が主催する地域活動が停滞している現状であると認識している。地域連携組織に交付している「地域を創る交付金」を原資とした事業について、中止となった事業を、他の事業に置き換えることが可能なことを代表に伝えた。

問地区や地域が、イベントや行事など地域活動を行うための具体的支援を考えていないか。

答市民が公益的な活動を行う際に、市の備品であるテントや机などを貸し出す「市民共同推進備品貸出事業」の対象品に、新たな支援として、非接触型体温計(5本)と飛沫防止パネル(20セット)を追加した。10月1日号の「好きです日南」にて広報する。

成人式について

問成人式の開催はどうするのか。

答例年どおり「成人の日」の前日の令和3年1月10日、日曜日に南郷ハートフルセンターで開催する。

問どのような形で開催するのか。

答式典当日の会場における3密回避や参加者の検温、マスク着用などの対策を十分に講じながら、式典の前から、参加予定者や家族も含め、行動の管理や体調チェックの実施を行うなど、成人参加者に照準を合わせた感染予防対策をお願いする。式典は、時間短縮や新成人者を除く参加者数の制限などにより、日程や会場を分散せず、新成人者が一堂に会して開催できるように検討を進めている。



本年度の成人式も全新成人者を対象に開催 (昨年度の成人式風景)

物流の拡大に向け 高速道路から油津港へ



市長の政治姿勢について

問二期目の市政運営の自己評価を問う。

答産業や福祉、医療、教育、防災などに積極的に取り組み、特に重要性の高い地域活性化には、限られた資源を最大限に活かすため、ニーズを把握し、これまでと違った視点で新しい手法を用いて取り組んだ。二期目も一期目を含め長い時間をかけた成果が出てきていると自負している。

油津港の整備について

問貨物の取扱量について問う。

答全体的には横ばい状況であるが、コンテナ貨物が減少している。

問原木の輸出状況について問う。

答一時期落ち込んだが、去年は最高の輸出量であった。

問今後、新たな整備計画があるか問う。

答現行の港湾計画の中で、新たな埠頭整備などの計画がされている。

問東九州自動車道の開通を見据え利活用の促進をどう図るか問う。

答様々なメリットもあることから



整備促進が急がれる油津港

県央地域の企業に対し無料の高速道路であることなど、関係団体と連携しながら、新規貨物の確保に取り組み。

問物流の拠点にするためにも、整備促進を図るため要望活動を強化すべきではないか問う。

答要望活動の強化は整備促進を図る上で重要な手段である。

新たな協議会の設立を含め、民間業者や関係団体の意見が反映できるように仕組づくりを研究していく。

救急隊員の安全を担保せよ



コロナ対策について

問県の宿泊療養施設への派遣は今後も予定があるのか。

答6人の職員が事前研修を終え待機している。要請があれば、1班2人の体制で派遣する。

問秋から冬にかけて、インフルエンザが流行すると、新型コロナかどうかの判断が難しい。救急隊員の予防対策は万全か問う。

答通常は、感染防護服、ゴム手袋、マスクの標準予防策で出動している。感染が疑われる場合は、ゴーグル、上下式の感染防護服を着装し出動している。今後も、感染防止対策を行いながら、隊員が安心して活動できるよう救急体制を築いていく。

防災対策について

問防災行政無線デジタル化に伴う個別受信機（防災ラジオ）の申し込みの現状はどうか。

答最新の数値で、約1万700世帯の申込となっている。市内世帯数の約50%であり、要望を忘れた方や、自治会未加入で希望される方もおられることから、継続して



市民の命を守る救急隊

申込みを受け付けている。

自治会の現状について
問自治会長が大変な思いをされて毎月2回、回覧を配布されているが読まれているのか。

答「日南市まちづくり推進のための意識調査」を毎年実施しているが、広報誌を「全部読んでいます」「一部だけ読んでいます」と答えたかたを合わせると81・6%になり、多くの市民に読んでいただいている。

問役員の負担が大き過ぎるがどう考えるか。

答ご理解とご協力を賜りたい。

コロナ禍における 市民生活と行政の役割



自民党
令和の会
杉尾麻起子

新型コロナウイルスについて

問市役所は、テレワークに対応できているか。

答ネット接続に難があり対応できていない。

問コロナ禍での移住相談は増えたか。

答8月までの移住相談は、196件で、前年度比で、75件増である。また、テレワーク前提の移住相談も4件であった。

問通信整備の状況と完備はどうか。

答BTV(株)で整備中であり、令和3年度末には整備完了予定。

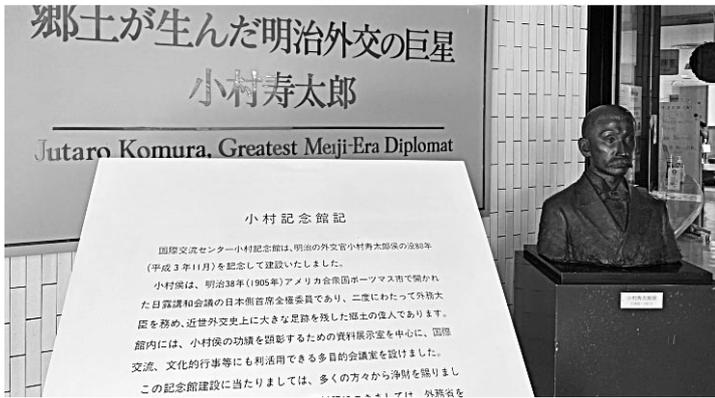
問外国人技能実習生の来日に影響はあるのか。

答当市内の外国人労働者は466人、内400人が技能実習生で、入国制限の影響がある。

問農業における最先端技術導入が労働力不足につながるが、省力機器の導入に一定の助成はできないか。

答国・県の事業を導入できるように取り組む。

問地方創生臨時交付金(コロナ交



郷土の先覚者 小村寿太郎侯

付金)を活用しての歴史資料館・小村記念館のリニューアル工事について、公平性を問う。

答請負業者の制定方法については、リニューアル全体の企画を提案していただいで選定するプログラム方式を採用する。また、地元でできることは地元で発注できるように努めたい。

市民が安心して暮らせる 体制の整備を



自民党
令和の会
鈴木 和枝

感染症と医療体制について

問市民が必要な医療が受けられる体制が取られているか。

答発熱患者を診ることができない医療機関が患者を紹介できる体制など県と医師会で協議している。

問インフルエンザの流行を前に、ワクチン接種が強く推奨される医療従事者や基礎疾患を有する方、妊婦や小児のワクチン接種に65歳以上と同様の助成ができるか。

答国が推奨する対象者以外までの拡大は考えていないが、円滑な接種ができるよう啓発していく。

問病院などで感染が発生した場合の対応は想定しているか。

答基本的には県が対応する。

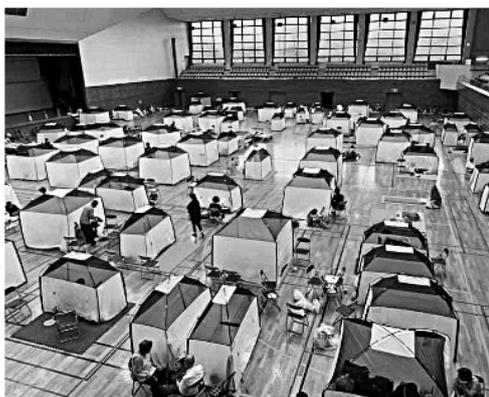
問グリーンフラッグを掲げる飲食店や夜のお店に対して利用促進につながる事業はできないか。

答GO TOイート対象外のスナック等に対して支援を検討したい。

問災害時の分散避難について

問避難所運営の課題は何か。

答想定以上の避難者に初動体制で



台風10号避難所(多目的体育館)での飛沫感染防止テント

人員不足が生じた。要配慮者への個別の誘導など満足いく対応ではなかった。避難者自身の備えも十分ではなかった。改めて課題を見出し避難所運営を構築していく。

第8期介護保険事業計画について

問継続した医療が必要な方が安心して在宅生活を続けられるために看護小規模多機能居宅介護事業所の新設は考えているか。

答高齢者の日常生活全般を柔軟な提供で支えることができ、介護離職防止にも効果を発揮するサービスである。新設については今後の利用状況などを踏まえて策定委員会で検討していただく。

コロナ禍を機に 20人学級の整備を

(仮称)道の駅北郷整備計画について

問 運営予定者が8月末に決定された。他には応募がなく、やっと合格点に達した程度であった。あと1年で指定管理者を決定することになる。市は運営予定者にどのような指導を考えているのか。

答 開業まで約3年と十分な準備期間がある。農政課や水産林政課が窓口となり運営予定者と生産者をつなぐ出荷者協議会の設立の支援を行う。

問 市長・議長への商工会からの要望書に、道の駅に関する項目はどこにもない。道の駅の整備計画は中止し、予算をコロナ対策に回す考えはないか。

答 計画通り作業を進め、道の駅計画を中止する考えはない。

安心安全な少人数学級の実現を

問 子ども達に心のケアと安全を保障するために20人程度の少人数学級が必要。現状を問う。

答 30人以上の学級数は小学校で1年生が1学級、2年生はゼロ、3年生以上は6〜8学級。中学校は1年から3年で6〜9学級となっ

ている。

問 授業を詰め込み過ぎず、行き届いた授業をするためには教員の確保が必要だが、現状はどうか。

答 県の教育委員会基準に基づいて配置しているので適正である。

問 現在小学校で産休や育休の代替え職員が見つからず教頭や教務主任が交代で学級に入っていると聞く。どの学校でも起こり得る状態になっているということだが対策はあるのか。

答 教員が足りないのは事実である。大変苦勞をしているが、教員経験者などの情報を収集し、代替教員の確保に努めている。



児童の登校の様子



日本共産党
日南市議団
井福 秀子

コロナ禍の医療・介護に 支援の光を

医療機関への支援策について

問 コロナ禍の受診控えで医療機関の経営がひっ迫すれば医療提供が困難になる。現状を問う。

答 市の国保会計が医療機関に支払う3月から6月の診療報酬を昨年と比較すると、今年は14億4200万円で約4400万円の減、初期夜間急病センターの同時期の利用状況は昨年が726件、本年は322件となっており、市内医療機関の経営に影響が出ているものと推測している。

問 減収の大きい医療機関に100万円を給付する自治体もある。検討できないか。

答 今後の医療機関への支援については受診動向や医療機関の状況を注視していく。

介護事業所への支援策について

問 国は利用者の同意を条件に介護報酬を「上乗せ」算定できる特例措置を通所系サービス事業所に通知している。これを利用している事業所数を問う。

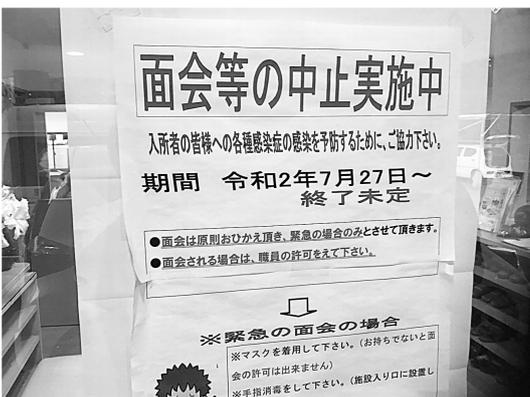
答 対象53事業所中、17事業所が特例を利用している。

特例算定は利用者に介護利用料負担増の同意を求めることになり、事業者は苦渋の選択をしなければならない。長野県飯田市では、利用者に負担増が生じないように、特例算定の上乗せ相当分を市が交付金として介護事業所に補助する制度を設けている。本市でも、コロナ対策地方創生臨時交付金を財源にして実施すべき。市の支援策を問う。

答 国はサービス継続支援事業費補助金など様々な支援策を用意している。市としては、今後も介護事業所の状況を注視していく。



日本共産党
日南市議団
和足 恭輔



玄関で感染防止協力を呼びかける事業所

審議結果一覧

※令和2年第4回臨時会の審議結果を掲載しております。

番 号	議 案 名	審 議 結 果	
		委 員 会	本 会 議
報 告 第 16 号	専決処分の報告について	—	終了
報 告 第 17 号	専決処分の報告について	—	終了
報 告 第 18 号	専決処分の報告について	—	終了
議 案 第 69 号	令和2年度日南市一般会計補正予算（第7号）	原案可決	原案可決

※令和2年第5回臨時会の審議結果を掲載しております。

番 号	議 案 名	審 議 結 果	
		委 員 会	本 会 議
報 告 第 19 号	専決処分の承認を求めることについて	—	原案承認
議 案 第 70 号	令和2年度日南市一般会計補正予算（第9号）	原案可決	原案可決
議 案 第 71 号	令和2年度日南市病院事業会計補正予算（第1号）	原案可決	原案可決

※令和2年第6回定例会の審議結果を掲載しております。

番 号	議 案 名	審 議 結 果	
		委 員 会	本 会 議
報 告 第 20 号	令和元年度日南市健全化判断比率の報告について	—	終了
報 告 第 21 号	令和元年度日南市公営企業資金不足比率の報告について	—	終了
認 定 第 1 号	令和元年度日南市一般会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	原案認定
認 定 第 2 号	令和元年度日南市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	原案認定
認 定 第 3 号	令和元年度日南市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	原案認定
認 定 第 4 号	令和元年度日南市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	原案認定
認 定 第 5 号	令和元年度日南市病院事業会計決算の認定について	原案認定	原案認定

番 号	議 案 名	審 議 結 果	
		委 員 会	本 会 議
認 第 6 定 号	令和元年度日南市簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	原案認定
認 第 7 定 号	令和元年度日南市農業集落排水特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	原案認定
認 第 8 定 号	令和元年度日南市漁業集落排水特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	原案認定
認 第 9 定 号	令和元年度日南市公設合併処理浄化槽特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	原案認定
認 第 10 定 号	令和元年度日南市公共下水道事業会計決算の認定について	原案認定	原案認定
認 第 11 定 号	令和元年度日南市特定環境保全公共下水道事業会計決算の認定について	原案認定	原案認定
認 第 12 定 号	令和元年度日南市水道事業会計決算の認定について	原案認定	原案認定
議 第 72 案 号	令和元年度日南市水道事業未処分利益剰余金の処分について	原案可決	原案可決
議 第 73 案 号	令和2年度日南市一般会計補正予算（第10号）	原案可決	原案可決
議 第 74 案 号	令和2年度日南市介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決	原案可決
議 第 75 案 号	令和2年度日南市病院事業会計補正予算（第2号）	原案可決	原案可決
議 第 76 案 号	令和2年度日南市公設合併処理浄化槽特別会計補正予算（第1号）	原案可決	原案可決
議 第 77 案 号	令和2年度日南市公共下水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決	原案可決
議 第 78 案 号	令和2年度日南市水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決	原案可決
議 第 79 案 号	「辺地に係る総合整備計画（酒谷8・9区辺地）の策定について」の議決事項の一部変更について	原案可決	原案可決
議 第 80 案 号	辺地に係る総合整備計画（徳之峯辺地）の策定について	原案可決	原案可決
議 第 81 案 号	日南市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議 第 82 案 号	日南市税条例の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議 第 83 案 号	日南市営住宅条例等の一部を改正する条例	原案可決	原案可決
議 第 84 案 号	令和2年度日南市一般会計補正予算（第11号）	原案可決	原案可決
議 第 85 案 号	財産の取得について	原案可決	原案可決

番 号	議 案 名	審 議 結 果	
		委 員 会	本 会 議
議案第86号	財産の取得について	原案可決	原案可決
議案第87号	「デジタル防災行政無線整備事業の工事請負契約の締結について」の議決事項の一部変更について	原案可決	原案可決
議案第88号	令和元年（ワ）第8号工作物収去土地明渡請求事件の和解について	原案可決	原案可決
議案第89号	令和2年度日南市一般会計補正予算（第12号）	原案可決	原案可決
陳第3情号	地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する陳情書	継続審査	継続審査
諮第2問号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	—	原案同意
諮第3問号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	—	原案同意
諮第4問号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	—	原案同意
諮第5問号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	—	原案同意
諮第6問号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	—	原案同意
諮第7問号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	—	原案同意
諮第8問号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	—	原案同意
議員提出議案第8号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	—	原案可決



議 会 日 誌

(8月から10月 抜粋)

【8月】

- 12日 広島東洋カープ日南協力会第1回役員会
- 18日 議会運営委員会
- 21日 全員協議会、第5回臨時会、議会災害対策会議、会派代表者会議
- 24日 産業建設委員会、総合交通・産業活性化対策特別委員会と日南土木事務所・油津港湾事務所との意見交換会
- 31日 議会運営委員会、広報広聴委員会

【9月】

- 4日 議会運営委員会
- 7日 本会議(開会)、全員協議会
- 8日 本会議(質疑)、予算審査特別委員会全体会議、決算審査特別委員会全体会議・各分科会
- 16日 本会議(一般質問)、議会運営委員会
- 17日 本会議(一般質問)、総合交通・産業活性化対策特別委員会
- 18日 本会議(一般質問)、広報広聴委員会
- 23日 総務市民委員会
- 24日 産業建設委員会
- 25日 議会運営委員会、文教厚生委員会、議会改革推進特別委員会
- 29日 全員協議会、予算審査特別委員会全体会議、本会議、決算審査特別委員会全体会議
- 30日 決算審査特別委員会

【10月】

- 1日 決算審査特別委員会
- 2日 決算審査特別委員会、全員協議会
- 6日 決算審査特別委員会全体会議、本会議(閉会)、全員協議会、議員研修(防災講話)
- 7日 広報広聴委員会
- 13日 いきいき合同金婚式
- 14日 南郷町商工業従業員表彰式典
- 16日 県林活議連役員会・総会

議会報告会開催予定

新型コロナウイルス感染症を受けて、現在日南市議会では感染症対策として議場での3密を防ぐために人数制限を設け、タブレットを活用し会派室にて視聴するなどしています。また、今年度は政務活動費をコロナ対策費として活用できるよう不交付とし、例年通りであれば会派や委員会で行なっていた市外・県外への視察や研修を中止しています。市内イベントなども中止が続いていましたが、緩やかに緩和される中で11月には感染対策をとって議会報告会の開催を予定しています。是非お越しください。



行政視察 日南市来訪

- 10月8日 児湯郡(市)町村議会議長会
- 10月12日 宮崎県議会

● 議会はインターネットでも ご視聴いただけます!



日南市議会の本会議は、インターネットでのライブ中継・録画放映でご視聴いただけます。パソコンをご利用のかたは『<http://www.nichinan-city.stream.jfit.co.jp/>』から、スマートフォン・タブレットをご利用の方は、右のQRコードからアクセスください。

令和2年12月定例会 開催予定

- 11月27日(金) 本会議(開会)
- 11月30日(月) 本会議(質疑)
- 12月8日(火)~10日(木) 本会議(一般質問)
- 12月11日(金)~15日(火) 委員会審査
- 12月17日(木) 本会議(閉会)

【広報広聴委員会】

- 委員長 和 恭
- 副委員長 松 祐
- 委員 鈴木 樹
- 委員 黒部 俊
- 委員 岩永 泰

夏の暑さも過ぎ、賑やかなはずの子ども達の運動会が今年は淋しく感じられました。

新型コロナウイルスによって様々な変化やこれまでと違った生活に不安を抱え、うんざりされている方々も多いと思います。議員の活動も見えづらい中で、いかにして市民の皆様様に安心できる情報を届けられるか、市民の皆様様の声を聞くことができるか、感染対策を取りながら日常を取り戻し、しっかりと議会活動を行うことが求められています。

「大変な今こそ議会の真価が問われている」今年度に入りコロナ対策などを含む補正予算審議のために臨時議会が3回開かれました。国や県、市の施策が必要な方に向かって届いているか注視しています。

このような中で笑顔で笑い合える日はまだかもしれません、議員として活動できることに感謝し、すべての分野において課題を解決し議論が進むよう、また私たち議員が市民の皆様様に寄り添えるよう取り組んでまいります。

(記) 鈴木 和 枝

編集後記